



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月8日

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3583 URL <https://www.aubex.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,965	△2.7	506	△9.2	519	△7.7	365	△7.5
2022年3月期第3四半期	4,075	18.3	558	232.0	562	171.6	394	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 365百万円(△11.9%) 2022年3月期第3四半期 414百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	131.72	—
2022年3月期第3四半期	142.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	9,464	5,711	60.3	2,056.85
2022年3月期	9,441	5,416	57.4	1,957.25

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 5,711百万円 2022年3月期 5,416百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	25.00	25.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	0.3	650	△8.0	630	△13.4	520	△3.1	187.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	3,092,623株	2022年3月期	3,092,623株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	315,926株	2022年3月期	325,226株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	2,772,577株	2022年3月期3Q	2,764,220株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更等)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中で徐々に景気の持ち直しの動きがみられたものの、世界的なエネルギー価格の高騰やインフレの進行、更に急激な円安や金利上昇などの影響により、先行きは不透明な状況が継続しております。

このような事業環境の中、当社グループは、基本方針を「新市場（スタンダード市場）において持続的成長と企業価値向上を具現化する」とする第8次中期経営計画（オーバクスビジョン2024）の目標達成に向けてスタートし、既存事業の強化による事業拡大、持続的成長に向けた設備投資、グループ技術を結集した新製品の開発および新分野への展開などの基本戦略の実行に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,965百万円（前年同四半期比2.7%減）、営業利益は506百万円（前年同四半期比9.2%減）、経常利益は519百万円（前年同四半期比7.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は365百万円（前年同四半期比7.5%減）となりました。

営業利益率は12.8%となり、前年同四半期比で0.9ポイント減少しました。経常利益率は13.1%となり、前年同四半期比で0.7ポイント減少しました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

（テクノ製品事業）

テクノ製品事業は、中国を含めたアジア地域の売上は好調に推移したものの、ヨーロッパ地域および国内売上が伸び悩んだ結果、売上高は2,907百万円（前年同四半期比4.1%減）、セグメント利益は668百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。

セグメント利益率は23.0%となり、前年同四半期比で0.3ポイント増加しました。

（メディカル製品事業）

メディカル製品事業は、長期化したコロナ禍の影響により営業活動に制約がかかる中、プロモーション活動および収益確保に注力しました。その結果、売上高は1,057百万円（前年同四半期比1.4%増）、セグメント利益は72百万円（前年同四半期比35.2%減）となりました。

セグメント利益率は6.9%となり、前年同四半期比で3.9ポイント減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、9,464百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金133百万円の減少があるものの、仕掛品214百万円などが増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ271百万円減少し、3,753百万円となりました。これは主に、長期借入金86百万円の増加があるものの、未払法人税等145百万円、賞与引当金91百万円、その他の流動負債64百万円などが減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ294百万円増加し、5,711百万円となりました。これは主に、利益剰余金221百万円、土地再評価差額金66百万円などがそれぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2022年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,499,229	2,592,781
受取手形及び売掛金	1,316,033	1,182,539
商品及び製品	174,191	162,244
仕掛品	1,276,414	1,491,277
原材料及び貯蔵品	429,102	475,037
その他	161,602	162,765
貸倒引当金	△1,842	△1,537
流動資産合計	5,854,730	6,065,108
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,038,597	2,938,078
減価償却累計額	△1,899,916	△1,853,594
建物及び構築物 (純額)	1,138,680	1,084,484
機械装置及び運搬具	3,161,918	3,195,997
減価償却累計額	△2,712,890	△2,774,493
機械装置及び運搬具 (純額)	449,028	421,503
土地	1,509,554	1,457,442
リース資産	241,262	184,564
減価償却累計額	△160,417	△126,802
リース資産 (純額)	80,845	57,761
建設仮勘定	12,771	71,956
その他	543,953	542,687
減価償却累計額	△458,548	△480,489
その他 (純額)	85,405	62,197
有形固定資産合計	3,276,286	3,155,345
無形固定資産		
特許権	2,694	2,975
リース資産	3,668	1,308
その他	21,818	20,148
無形固定資産合計	28,181	24,431
投資その他の資産		
投資有価証券	88,971	100,852
出資金	130	130
繰延税金資産	111,791	49,694
再評価に係る繰延税金資産	6,262	-
その他	80,845	75,395
貸倒引当金	△5,994	△5,994
投資その他の資産合計	282,007	220,077
固定資産合計	3,586,475	3,399,855
資産合計	9,441,206	9,464,963

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	479,282	416,689
1年内返済予定の長期借入金	1,114,606	1,137,476
リース債務	31,997	19,568
未払法人税等	165,697	20,424
賞与引当金	150,567	59,182
その他	372,062	307,749
流動負債合計	2,314,213	1,961,090
固定負債		
長期借入金	1,145,700	1,209,606
リース債務	40,026	26,070
再評価に係る繰延税金負債	-	23,042
株式給付引当金	134,045	144,064
退職給付に係る負債	390,230	389,311
その他	515	515
固定負債合計	1,710,516	1,792,610
負債合計	4,024,729	3,753,700
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,489	518,489
利益剰余金	3,109,540	3,331,344
自己株式	△212,795	△206,244
株主資本合計	5,355,068	5,583,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,651	43,233
土地再評価差額金	△39,249	27,151
為替換算調整勘定	65,005	57,453
その他の包括利益累計額合計	61,407	127,839
純資産合計	5,416,476	5,711,262
負債純資産合計	9,441,206	9,464,963

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	4,075,590	3,965,370
売上原価	2,596,939	2,516,564
売上総利益	1,478,651	1,448,805
販売費及び一般管理費	920,502	942,258
営業利益	558,148	506,546
営業外収益		
受取利息	375	386
受取配当金	1,481	2,217
為替差益	14,437	9,991
補助金収入	-	7,667
その他	4,218	5,470
営業外収益合計	20,512	25,734
営業外費用		
支払利息	11,214	10,045
その他	4,826	2,806
営業外費用合計	16,040	12,851
経常利益	562,620	519,428
特別利益		
固定資産売却益	2,303	64,878
特別利益合計	2,303	64,878
特別損失		
固定資産売却損	-	22,869
固定資産除却損	2,293	122
特別損失合計	2,293	22,992
税金等調整前四半期純利益	562,630	561,314
法人税、住民税及び事業税	160,159	108,053
法人税等調整額	7,738	88,057
法人税等合計	167,898	196,110
四半期純利益	394,732	365,204
親会社株主に帰属する四半期純利益	394,732	365,204

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	394,732	365,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,861	7,581
為替換算調整勘定	17,990	△7,551
その他の包括利益合計	19,851	29
四半期包括利益	414,584	365,234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	414,584	365,234

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルスの感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,031,369	1,042,595	4,073,964	1,626	4,075,590
外部顧客への売上高	3,031,369	1,042,595	4,073,964	1,626	4,075,590
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,227	3,227	6,000	9,227
計	3,031,369	1,045,823	4,077,192	7,626	4,084,818
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	688,716	112,240	800,957	△16,846	784,110

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	800,957
「その他」の区分の損失(△)	△16,846
全社費用(注)	△225,962
四半期連結損益計算書の営業利益	558,148

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,907,611	1,057,414	3,965,025	344	3,965,370
外部顧客への売上高	2,907,611	1,057,414	3,965,025	344	3,965,370
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,428	3,428	18,000	21,428
計	2,907,611	1,060,842	3,968,454	18,344	3,986,799
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	668,734	72,687	741,421	△6,021	735,400

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	741,421
「その他」の区分の損失(△)	△6,021
全社費用(注)	△228,854
四半期連結損益計算書の営業利益	506,546

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。